



18 そば処雅

守谷市

サロン開設年月日	平成19年10月10日
開催日及び開催頻度	第2木曜日（毎月）
開催拠点	守谷市 高野公民館調理室
代表者氏名	鈴木 茂
代表者電話番号	☎ 0297-45-3602
1回の参加人数	平均20人
1回の運営スタッフ数	平均4人
参加費	実費 (1回あたり1,000円/人)



年間予算額及び主な財源

年間予算額	10,000円
(内訳) 自主財源	10,000円

サロンのテーマ・目的

会員を対象に、仲間を募り、そば打ち会を通じて、食の文化を高めていくとともに、相互の親睦・交流を図ります。

活動の概要

- 定例そば打ち会（毎月第2木曜日）
- 毎月注文している、そば粉製造業者への見学会を実施。
- 年2回、会員及び家族を対象とした、味わう会を実施。
- 運営スタッフを当番制で行っています。
(材料調達の責任は男性、使用器具等の後片付けは女性)

身近な人材や施設など地域の社会資源の活用

- 会員の中から、そば打ちを得意とする人に指導を依頼しています。
- 公民館を利用した定例そば打ち会の実施していません。
- 平成21年度の試みとして、南守谷児童センターで、子供を対象にそば打ち実施と食べる会を行いました。

サロンの特徴

- 穏やかな人間関係。
- * 当サロンの参加メンバーは、男女ともほぼ半々で、穏やかで明るい人間関係の中で、活発な議論と切磋琢磨があります。





サロン実施にあたって苦労したこと

人集めに関して

- 雅会会員の中から、そばが好きで本物のそばを打ちたい人を募集。
- そば打ちの会合に加わって、雑談などによりコミュニケーションを図りたい人も募集。
- 高齢化のため、自分ではそば打ちが出来ない人に対する応援体制の構築。

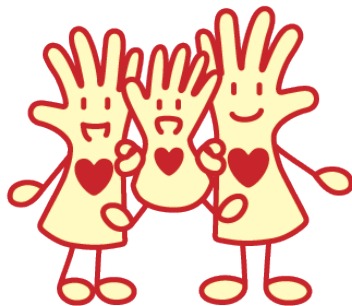
活動拠点に関して

- 高齢者の集まりであるため、活動拠点はできれば徒歩圏内であることが望ましい。
- 開催場所には、そば打ち道具一式が備えられていること。

上記2項目の条件を満たした場所はなく、そのため近所の公民館に会員有志、自前の道具を持ち寄り開催しました。

財源に関して

- 雅会からの活動費として年間10,000円。
- 材料等各自実費負担。
- 公民館使用料は、市登録団体により免除。



サロン開催の効果

- 年に12回を超える開催により、会員同士の接触する機会が増え、良い仲間づくりが出来る。
- 年に2回程度、雅会会員及び家族に呼びかけて試食会を開催。これにより多数の会員と顔を合わせる事が出来る。

サロン開催の課題、今後のサロン活動への想い

- 公民館を使用しているため、一般の利用者との接触する機会があり、特に、そばアレルギーのある人との接触に対する十分な配慮が必要です。
- 市内外で、同じ様な活動をしている団体との交流を図る。



委員からの一言コメント

月に一度そば打ちを行うことを中心にサロン活動が行われている。そば打ち、そして食べながらのコミュニケーション、中にはそば打ちよりもお話が楽しみで来る人もいるとのこと。メンバーは、新たに移ってきた人がほとんどである。その方々の積極的な地域活動への取り組み姿勢には目を見張るものがある。

茨城県の特産品である常陸秋そばに着目し、指導される方の工夫が行き渡り、全員が素晴らしいそばを打たれていた。また、守谷の歴史講演会や花見会、旅行など幅広い活動が行われている。各人の持っている技術、知恵が存分に発揮され、手段としてのそば打ちは大きな役割を果たしていた。公民館を使って活気のあるサロン活動が行われている現状を視察でき、大変に参考になりました。(小野瀬武康 委員)